学校通信
# 南小だより

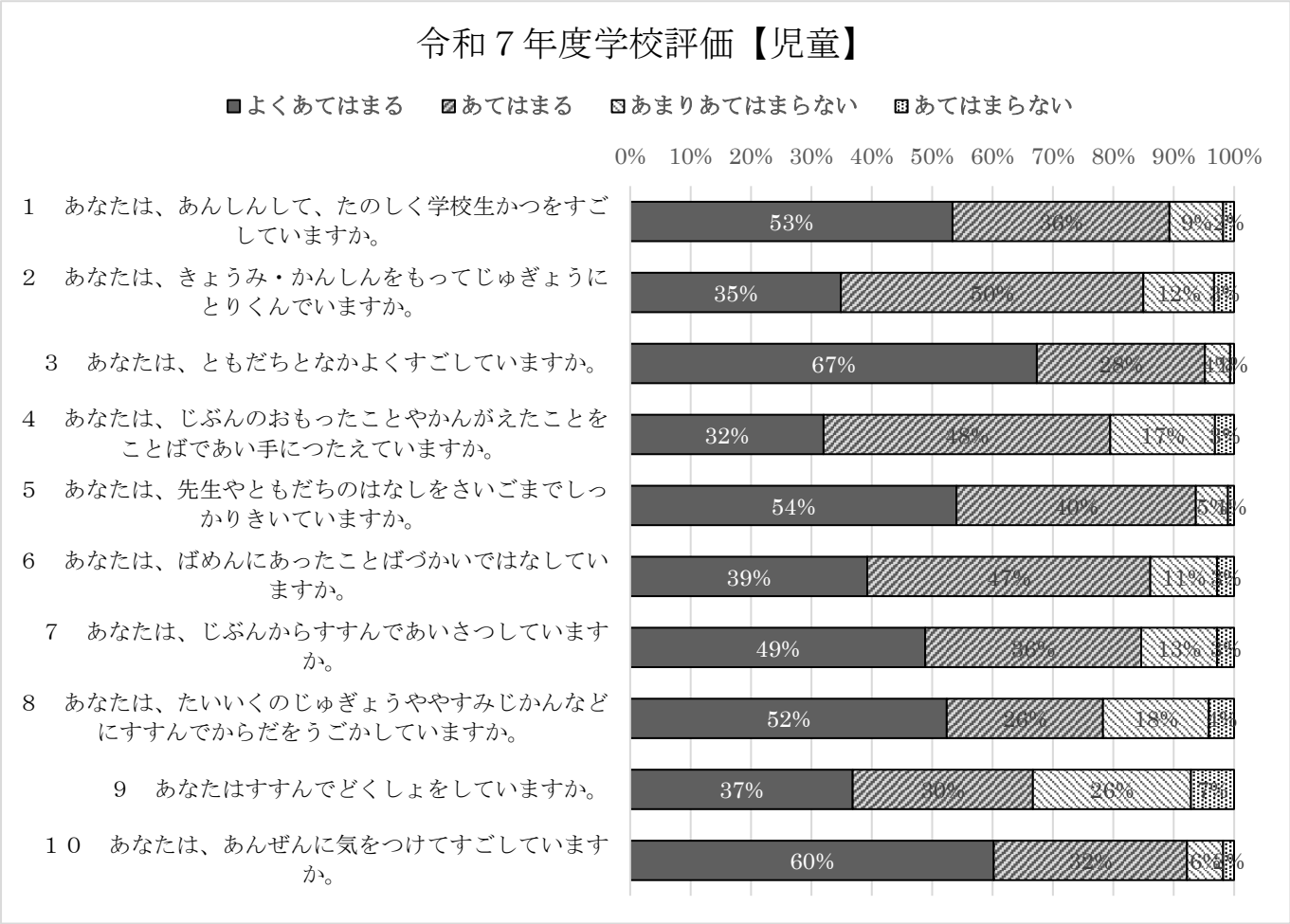
令和８年１月３１日（№10）
小金井市立南小学校
ＴＥＬ　042-383-1149
くじらぐも　042-385-6310
学校 HP

「学校評価アンケートの結果について」

主幹教諭　高草木ひろ子

12 月に行った、学校評価へのご協力、ありがとうございました。また、児童へも同じ時期にアンケートをとりましたので、その速報についてお知らせします。いただいたご意見についても教職一同、改善に向けて努力していきたいと思います。

**１　児童アンケート集計結果**



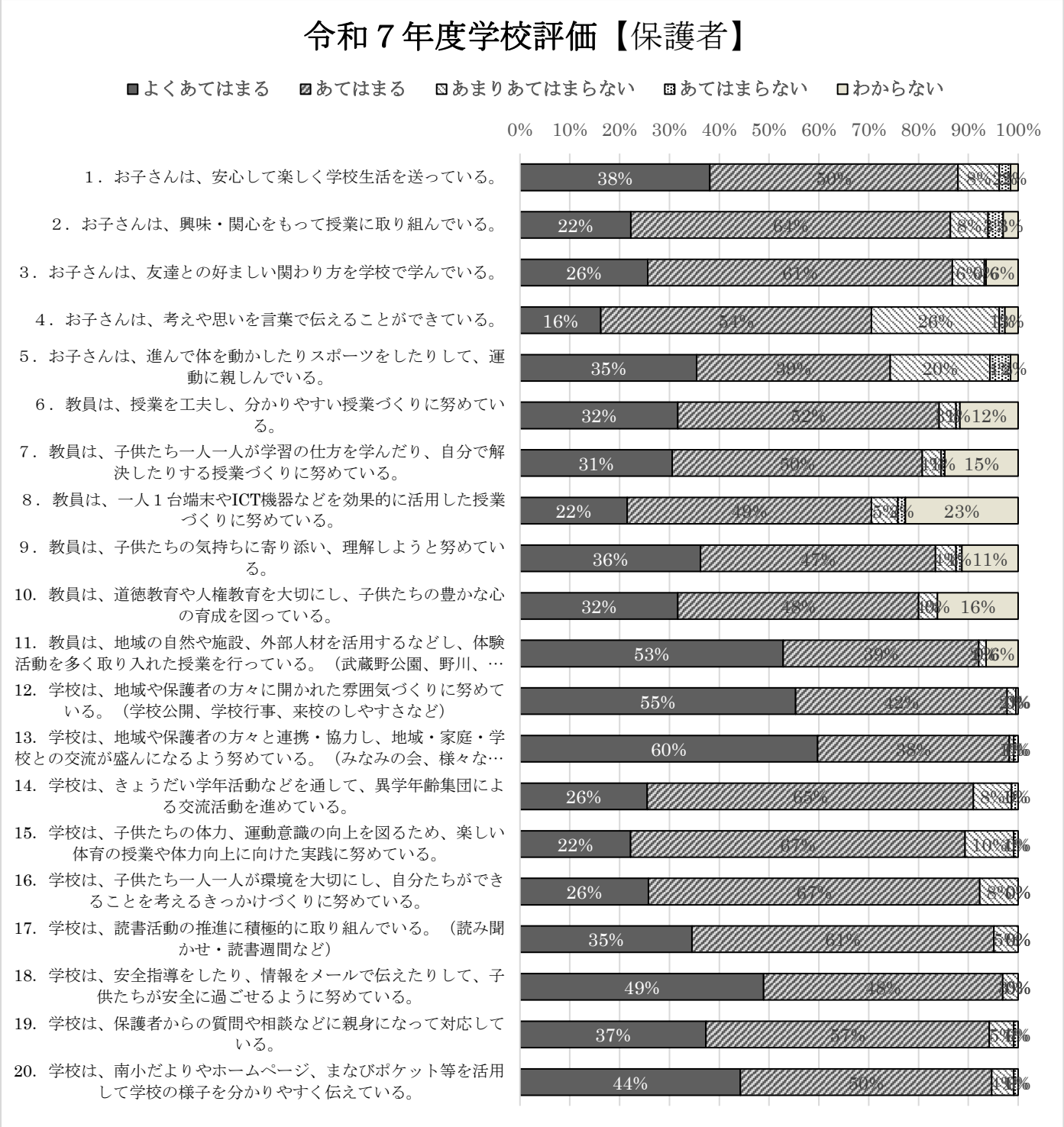

○多くの子どもたちが、友達と仲よく過ごし、安心して学校生活を送っていることが分かりました。特に、「３ともだちとなかよくすごす」「５先生やともだちのはなしをさいごまでしっかりきいている」「１０あんぜんにきをつけてすごしている」といった項目では、９０％以上の肯定的な回答が見られました。

○一方で「４じぶんのおもったことやかんがえたことをことばでつたえる」については、今後更に伸ばしていきたい課題も見えてきました。学校では、話し合い活動を多く取り入れたり、安心して発言できる雰囲気づくりを大切にしたりしながら、子どもたちが自分の思いや考えを表現できる力を育てていきます。

○「６ばめんにあったことばつかいではなす」については、学校では、日常の生活場面や学級活動の中で、相手の気持ちを考えた言葉遣いや、場面に応じた伝え方について繰り返し指導していきます。「どう言えばよかったか」を一緒に考えることを大切にしながら、子どもたちが安心して言葉を使える力を育てていきます。

○「９すすんでどくしょをしている」については、学年や個人差が見られました。学校では、図書の時間や委員会の活動などを通して、本に親しむ機会を大切にしています。今後も、本に親しむ時間や環境を大切にしながら、読書の楽しさを伝えて行きます。

## ２　保護者アンケート集計結果《回答数２６５》




○学校の教育活動について、９項目で９０％以上の肯定的な評価をいただきました。特に、「１１地域や保護者との連携」、「１２学校の開かれた雰囲気作り」、「１３体験的な学習活動」については、「よくあてはまる」と「あてはまる」で９２％以上ととても高い評価が見られました。開かれた学校への取り組み、保護者・地域との連携等、学校行事や地域活動を通して、子供たちが多様な人と関わりながら学ぶ機会を大切にしてきたことが伺えます。

○「１８安全指導」や「２０学校からの情報発信」についても、多くの保護者の方に評価していただきました。今後も、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、継続して取り組んでいきます。

○一方で、「２学習への主体性」や「４自分の考えを言葉で表現する力」今後更に充実を図っていく必要があることが分かりました。授業の中での話し合いや表現活動を工夫し、子供たち一人一人が自信をもって学びに向かえるよう、指導の改善に努めてまいります。

○「８一人一台の端末や ICT 機器などの効果的な活用」については、約２５％の方が「わからない」を選択しました。決して少なくない回答数で、学校からの情報発信や公開の在り方について課題があると捉えました。

## ３　保護者の皆様からのご意見の集約とそれに対する学校の回答

先日、実施いたしました保護者アンケートでは、自由記述欄にも大変多くの貴重なご意見・ご感想をお寄せいただきました。お忙しい中、綴られた皆様の思いを拝読し、職員一同、身の引き締まる思いでございます。いただいたお言葉は、一つ一つが本校をより良くするための大切な財産です。ポジティブな評価は自信に変え、厳しいご指摘は真摯な反省と改善への指針として、全職員で共有いたしました。ここに、内容を整理してご報告申し上げます。

### １　学校の雰囲気と教職員の対応について

南小学校が持つ「自然に囲まれた素晴らしい環境」と「地域に開かれた自由な校風」を評価する声を多数いただきました。

〇「のびのびとした教育」への共感と感謝

「先生も保護者も協力して学校を盛り上げている」「子供時代をのびのびと過ごせる理想的な環境」といった、本校の土壌に対する温かいお声をいただきました。特に、アレルギー対応や配慮を必要とするお子様への個別支援について、感謝の言葉をいただいたことは、教職員にとって大きな励みとなっております。

〇コミュニケーションと迅速な対応への課題

一方で、「トラブルがあった際のフィードバックが不十分」「状況を詳しく聞かないと教えてもらえず、不信感を持った」という、極めて重いご指摘もいただきました。「安心して預けられる学校」であるためには、迅速かつ透明性の高い報告が不可欠です。事象の大小に関わらず、保護者の皆様の視点に立ち、丁寧な説明を徹底するよう、組織全体で再確認いたしました。

〇教職員の資質向上

「先生によって対応や発信に差がある」「挨拶が徹底されていない教員がいる」というご意見も真摯に受け止めております。南小学校の教職員がワンチームとなり、どのクラスでも一定以上の質の高い教育・対応が提供できるよう、校内研修や意識改革に継続して取り組んでまいります。

### ２　学習活動・新しい学びの在り方について

本年度より導入している「単元内自由進度学習」や、ICT（タブレット）活用についても、多くの視点からご意見が集まりました。

〇新しい取り組みへの期待と不安

「算数の教室シャッフルが好評」「探究学習などの新しい試みが素晴らしい」と、変化を肯定的に捉えてくださる声がある一方で、「探究学習が放任に見える場面がある」という不安の声も届いております。子供たちが自立して学ぶための「見取り」と「適切な介入」のバランスを研鑽し、学びの質をしっかりと担保してまいります。

〇基礎・基本の定着への要望

低学年の保護者の皆様からは、「学習習慣を身に付ける大事な時期なので、字の丁寧さや宿題のチェックなど、より細かく見てほしい」という切実なご要望をいただきました。「褒めて伸ばす」ことと「正すべきを正す」ことの両立を図り、基礎学力の定着に努めます。

〇デジタル活用の懸念

タブレットの利用が増えることについて、視力低下や情報の偏りを心配するお声がありました。授業での ICT 活用は効果的ですが、紙と鉛筆による学習、身体を動かす体験、そして読書の価値も大切にし、調和の取れた指導を目指します。

## 3　学校行事と情報発信の在り方について

行事の精査や、連絡ツール「まなびポケット」の活用について、率直なご意見をいただきました。

〇情報発信の適時性

「まなびポケット」による写真付きの報告は好評な一方、「行事予定の変更連絡が直前になり、調整が難しかった」というご不便をおかけしました。共働きのご家庭の事情を十分に考慮し、予定の変更については早め早めの発信に努めます。また、デジタル配信とプリント配布の使い分けを明確にし、情報の抜け漏れを防ぐ工夫を凝らします。

〇行事の継承と改革

「南小まつり」の廃止や「卒業文集」の内容変更について、寂しさや懸念を感じているというご意見をいただきました。時間配分や子供や学校の負担軽減という背景はありますが、それが「成長の機会」を奪うことにならないよう配慮してまいります。

〇土曜授業日の弁当持参について

1 学期と 2 学期の土曜授業日に弁当の持参にご協力いただきありがとうございました。そのことについてご意見をいただきました。来年度の土曜授業日は「午前授業」のみとし、弁当の持参はありません。

## 4　学校環境・安全・施設面について

〇施設の衛生と安全管理

トイレの衛生問題、不審者対策への不安、下校時刻の変更に伴うご家庭での待機問題など、具体的な課題を共有していただきました。トイレについては、これまでも市には清掃回数を増やしていただくなど、対応をしていただいていますが、あらためて市に実情を報告いたします。防犯については、来校者管理をより適切に行うよう改善を図ります。

## 5　共に歩む「南小学校」であるために

今回のアンケートを通じ、改めて強く感じたのは、保護者の皆様の「子供たちに、より良い教育環境を」という、本校に対する深い愛情です。「できないことよりも、できることを評価してほしい」というお声がありました。これは子供たちに対しても、そして私たち教職員に対しても、大切な視点であると感じています。保護者の皆様からの貴重なご指摘を真摯に受け止め、改善に努めると同時に、子供たちの頑張りをより一層丁寧に見取り、褒め、伸ばしていく教育を推進してまいります。

また、学校改革を進める中で、時にバランスを欠いて見える場面があるというご指摘もいただきました。具体的な内容についてまた対話を通して共有し、よりよい学校づくりを進めたいと思っています。これからも、どうぞご遠慮なくお声をお寄せください。

これからも、子供たちが「今日が楽しく明日が待たれる学校」となるよう、そして保護者の皆様が「南小学校に通わせて良かった」と心から思える学校を、共に創り上げていけることを願っております。今後とも、ご支援とご協力、温かな見守りをどうぞよろしくお願い申し上げます。